

9月のえんだより

令和2年9月7日 座間ゆめっこ保育園



朝夕の空の色や肌に触れる風に、どことなく季節の移り変わりを
感じる頃になりましたが、日中の暑さは相変わらずで、秋はまだ
ちょっと先のように感じます。涼し気な秋の虫の大合唱が
待ち遠しいですね。

さて、例年とは違った過ごし方の2020年8月の夏でしたが、
皆様ご家庭ではどのようにお過ごしいたでしょうか。
園ではいろいろな屋内外遊びを通して、身近な夏を楽しみました。
園庭を裸足で歩く楽しさ、頭のとっぺんからつたう冷たい水の
心地よさ、手のひらにつけた絵の具の感触、どれも子どもたちの
キラキラした好奇心をくすぐる宝物のような経験です。

自粛した園活動の中でも様々な経験を重ね、子ども達はまた一つ
大きく成長しているようです。



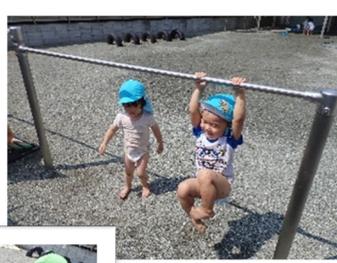
9月の予定



月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5
7	8 幼児体操教室	9	10	11	12
14	15 お月見誕生会	16	17 避難訓練	18	19
21 敬老の日	22 秋分の日	23	24	25	26
28	29 幼児体操教室	30			

お礼とお祝い

先日は運動会アンケートのご協力、ありがとうございました。開催についてはただいま
検討中ですが、コロナウイルス感染拡大防止に伴う休園前のアンケートであった為、
休園を踏まえてアンケートの回答に変更があるご家庭もあると思います。前回の回答と
異なるご意見のあるご家庭は、担任までお声をおかけください。



夏のおもいで
水遊びにとうもろこしの皮むき。
すいかわりや色水遊び。
夏らしい思い出がたくさん
できた8月でした。

秋は薄着の服装で
9月後半になると肌寒く感じる朝が増え、ついつい子どもに
厚着をさせたくくなります。しかし、本格的な寒さを迎える前のこの時期に薄着の習慣を付けておけば、かぜを引きにくい体になります。外気を肌で直接感じることで自律神経が整い、病気への抵抗力が高まるからです。“大人より1枚少なめ”を目安に、薄手の衣服を重ねるなどして、じょうずな体温調節を行いましょう。



お月見
秋は月がとてもきれいで、お月見をするのにいちばん
よい季節です。「十五夜」には秋の収穫に感謝する意
味もあり、イモ・おだんごやススキをお供えます。秋
にとれるイモにちなんで、「イモ名月」ともいわれてい
ます。おだんごは満月の形、ススキは魔よけを意味し
ています。月の模様は日本では「お餅をつくウサギ」模
様に見えますが、外国では「ワニ」や「ロバ」、「本を
読むおばあさん」の模様にも見えたりするそうで
す。空気の澄んだ満月の夜、ご家庭でもどんな模様
に見えるかお話するのも良いですね。

8月下旬からのコロナウイルス感染拡大防止に伴う休園の際には、皆様にご協力頂きまして本当に
ありがとうございました。引き続き職員一同感染防止の為、園内の消毒作業に努めていきたいと思ひます。